

その他の土石製品製造業における石、砂、砂利を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	13~14	石製品を運ぶため、屋外で、パレットに手作業で、製品を積む作業をしていた。製品には部分的に雪が凍りついていた物もあったため、パレットに移す際に、手が滑ってしまい石と石の間に手を挟んでしまった。	42	1~9
2	11~12	墓地で巻石の撤去工事中、全体の延石を外していた時に側面の延石が当たっていて動かなかった後面の延石が、側面の延石を動かそうとした時に、倒れてきて、足を挟んだ。	62	1~9
10	14~15	古い墓石の撤去のため重量約1tの石材を移動式カニクレーンで後方の石垣に傾けて倒そうとしていたところ、クレーンで吊っていた石がかたむいてブランコ状態になり、クレーンが浮いて戻ってきた吊っている石と下の石との間に左足先が挟まれて負傷した。左足甲（指付近）が腫れている。	45	1~9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html